様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市行政改革推進委員会
開催日時	令和元年１０月３日（木） 午後１時３０分から午後３時１５分まで
開催場所	市役所本庁舎３０３会議室
出 席 者	【委　員】 藤間憲一会長、吉田公一副会長、 権田清志委員、小島正泰委員、渡辺範子委員、出井計多委員、 関口恒雄委員、藤野佳子委員、後藤真太郎委員、内田功一委員、 松永勲委員、永井眞澄委員、渡辺和敏委員、加藤英明委員 【事務局】 持田総合政策部長、丸山企画課長、小貝主幹、吉原主査
傍 聴 人	なし
問い合わせ先 （所管課）	総合政策部企画課（市役所本庁舎３階） ℡　０４８－５２４－１１１１（内線２１６）
内　　容	【第３次熊谷市行政改革大綱　平成３０年度実施状況報告について】 事務局から「第３次熊谷市行政改革大綱　平成３０年度実施状況報告書」に基づき、各計画項目について実施状況を報告し、各委員から意見等を伺った。 主な意見として、 ○不便を感じている人の意見をどう取り上げていくか、知恵を絞っていただきたい。 ○勤怠管理システムの導入は一番の行政改革ではないのか。 ○ふるさと納税について、良いものを発掘し、もっと力を入れて増収を図ってほしい。 ○公共施設はこれから使わないところが増えていくと思うが、民間のブースを作りアンテナショップなどが入れは観光の目玉になるので検討してもらいたい。 ○公共施設の統廃合は必要だが、インフラ整備は行政の役割である。整備を行ったうえで、財政を健全化することが必要である。市街化は行政でしっかり開発して人口を増やすことで税収も増える。 以上